

令和3年1月25日

全校朝会

オーディション

あいさつをしますが大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

もう、今日は1月25日です。早いですね。1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われるくらい早く過ぎます。そして、あっという間に4月になります。4月には進学や進級がまっています。4月になって、あわてないように一日一日を大切に過ごしていきましょう。

そのような中、4月からの鼓笛隊のオーディションがありました。今年は、うれしいことに指揮者を希望する5年生が15人もいました。やる気があって、いいですね。そして、公平に審査をするために、校長先生もオーディションの審査に加わりました。

オーディションでは、指揮棒を振るだけでなく、やりたい理由も聞きました。どの人もしっかりと理由を言いました。指揮棒の振り方も練習してきたと思います。皆、とても上手でした。いつもの年だったら全員が指揮者になれる実力がありました。全員を選んであげたいくらいでしたが、それはできないので、ほんの少しの差でしたが、心を鬼にして順位を付けました。本当に少しの差でした。

前田先生に発表したときの様子を聞くと、選ばれなくて泣いた人もいたそうです。それだけ、一生懸命練習したのだと思います。でも、次の日には切り替えて、次の目標をもったそうです。とてもえらいと思います。ぜひ選ばれた自分のパートで頑張ってもらいたいと思います。

そして、指揮者に選ばれた人もたいへんだと思います。なぜなら選ばれなかった人の分まで頑張らなくてはいけないからです。やっぱりこの子になってよかったと思われるように、しっかり練習をしてください。そうして、皆が、自分のパートに責任をもって演奏することで、全体が上達します。来年度の鼓笛隊に期待しています。今年の鼓笛隊も、まだ移杖式があります。楽しみにしています。

同じように選ばれる、選ばれないということは、運動会や学芸会、委員会など様々なところで起きます。選ばれなかった人は、次は選ばれるように、選ばれた人は選ばれなかった人の分まで責任をもって頑張ることで、学校全体がよくなっていきます。難しい言葉で言うと、切磋琢磨です。お互いに鍛え合ってもらいたいと思います。

それでは、今週も手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスに気をつけながら、健康に過ごしましょう。